



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 OSJBホールディングス株式会社
 コード番号 5912 URL <https://www.osjb.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大野 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画担当 (氏名) 橋本 幸彦
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6220-0601

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,972	0.4	838	25.2	863	24.0	570	32.0
2019年3月期第1四半期	12,015	0.5	1,121	65.3	1,135	68.2	839	71.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 544百万円 (36.6%) 2019年3月期第1四半期 860百万円 (27.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	4.78	
2019年3月期第1四半期	7.02	

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	45,736	27,387	59.9	229.11
2019年3月期	46,674	27,799	59.6	232.55

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 27,387百万円 2019年3月期 27,799百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		8.00	8.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	9.2	3,500	15.0	3,500	16.3	6,300	95.3	52.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	122,513,391 株	2019年3月期	122,513,391 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	2,972,077 株	2019年3月期	2,971,783 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	119,541,441 株	2019年3月期1Q	119,543,795 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、減速の動きがみられながらも総じて緩やかに成長する海外経済のもと、輸出、生産は、弱含み基調が続いております。一方、設備投資は緩やかな増加傾向が続き、個人消費も雇用・所得環境の着実な改善を背景に、振れを伴いながらも持ち直しております。このような経済状況において、景気は全体基調として緩やかに拡大しております。

公共投資につきましては、国の令和元年度一般会計予算において、公共事業関連費が、前年度当初予算比15.6%増となっており、前年度講じられた補正予算約1.6兆円の効果と併せ、高めの水準を維持しながら底堅く推移しております。

このような状況におきまして、当社グループ全体で受注活動に取り組んだ結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は、108億3千2百万円（前年同四半期比27.1%減）となりました。前年同四半期における建設事業及び鋼構造物事業の実績が高水準であったため、前年同四半期比では減少となりましたが、第1四半期連結累計期間の実績としては例年の水準を確保しております。

当第1四半期連結累計期間の主要な受注は、以下のとおりであります。

(建設事業)

- ・ニューマチックケーソン工事
戸田建設株式会社「都財務城北中央公園調節池」
- ・コンクリートの新設橋梁工事
国土交通省中部地方整備局「平成31年度 名二環梅之郷南3高架橋西床版工事」
- ・橋梁の補修補強工事
西日本高速道路株式会社「阪和自動車道（特定更新等） 松島高架橋他9橋橋梁更新工事（設計業務）」
- ・一般土木工事
モノレールエンジニアリング株式会社
「東京モノレール羽田空港線 天空橋駅バリアフリー対策工事（2019年度）」

(鋼構造物事業)

- ・鋼構造の新設橋梁工事
国土交通省関東地方整備局「H31・32本庄道路神流川橋上部工事」

売上につきましては、大きな工程の遅れもなく進捗が順調に推移したことにより、売上高は119億7千2百万円（前年同四半期比0.4%減）となりました。また、受注残高につきましては、上記の受注及び売上の状況により、647億7千1百万円（前年同四半期比11.7%増）となりました。

損益面では、売上総利益は18億3千9百万円（前年同四半期比11.8%減）、営業利益は8億3千8百万円（前年同四半期比25.2%減）、経常利益は8億6千3百万円（前年同四半期比24.0%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億7千万円（前年同四半期比32.0%減）となりました。

なお、セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 建設事業

当セグメントにおきましては、売上高は108億4千1百万円（前年同四半期比1.7%減）、セグメント利益(営業利益)は9億1千7百万円（前年同四半期比28.3%減）となりました。

② 鋼構造物事業

当セグメントにおきましては、売上高は11億5百万円（前年同四半期比15.5%増）、セグメント利益(営業利益)は1百万円（前年同四半期はセグメント損失(営業損失)9千9百万円）となりました。

③ その他

太陽光発電による売電事業により、売上高は2千4百万円（前年同四半期比2.1%増）、セグメント利益(営業利益)は1千4百万円（前年同四半期比14.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は457億3千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億3千8百万円減少しました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2.4%減少し、346億5百万円となりました。これは、現金及び預金は14億5千9百万円増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金が26億3千万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ0.9%減少し、111億3千万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2.9%減少し、141億2千1百万円となりました。これは、未成工事受入金が16億8百万円増加しましたが、支払手形・工事未払金が19億9千1百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2.4%減少し、42億2千7百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1.5%減少し、273億8千7百万円となり、自己資本比率は59.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日に公表いたしました「2019年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の業績予想数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,715	14,174
受取手形・完成工事未収入金	20,099	17,469
未成工事支出金	440	587
材料貯蔵品	148	166
立替金	1,461	1,298
未収還付法人税等	160	198
その他	418	712
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	35,442	34,605
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	865	849
機械及び装置（純額）	2,252	2,179
土地	4,072	4,072
建設仮勘定	138	142
その他（純額）	180	172
有形固定資産合計	7,510	7,416
無形固定資産		
その他	369	407
無形固定資産合計	369	407
投資その他の資産		
投資有価証券	2,307	2,245
破産更生債権等	640	640
繰延税金資産	779	803
その他	315	305
貸倒引当金	△688	△688
投資その他の資産合計	3,352	3,306
固定資産合計	11,232	11,130
資産合計	46,674	45,736

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	8,525	6,534
1年内償還予定の社債	50	50
1年内返済予定の長期借入金	285	285
未払金	581	618
未払法人税等	132	125
未成工事受入金	1,565	3,173
前受金	717	717
預り金	1,495	1,915
工事損失引当金	200	157
完成工事補償引当金	84	84
工場再編損失引当金	42	90
その他	860	368
流動負債合計	14,542	14,121
固定負債		
長期借入金	1,071	964
退職給付に係る負債	3,261	3,262
固定負債合計	4,333	4,227
負債合計	18,875	18,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	453	453
利益剰余金	27,105	26,720
自己株式	△657	△657
株主資本合計	27,901	27,516
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	352	311
退職給付に係る調整累計額	△455	△440
その他の包括利益累計額合計	△102	△128
純資産合計	27,799	27,387
負債純資産合計	46,674	45,736

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高		
完成工事高	12,015	11,972
売上原価		
完成工事原価	9,930	10,133
売上総利益		
完成工事総利益	2,084	1,839
販売費及び一般管理費	963	1,000
営業利益	1,121	838
営業外収益		
受取利息及び配当金	6	15
特許権使用料	—	10
受取損害賠償金	10	—
スクラップ売却益	7	7
その他	8	21
営業外収益合計	32	53
営業外費用		
支払利息	2	2
前受金保証料	11	16
支払手数料	2	2
その他	1	7
営業外費用合計	18	28
経常利益	1,135	863
特別損失		
工場再編損失	—	58
特別損失合計	—	58
税金等調整前四半期純利益	1,135	805
法人税、住民税及び事業税	19	250
法人税等調整額	276	△16
法人税等合計	295	234
四半期純利益	839	570
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	839	570

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	839	570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	△41
退職給付に係る調整額	14	15
その他の包括利益合計	20	△25
四半期包括利益	860	544
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	860	544
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年6月27日 定時株主総会	普通株式	717	6.00	2018年3月31日	2018年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年6月21日 定時株主総会	普通株式	956	8.00	2019年3月31日	2019年6月24日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)3	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,033	957	11,991	23	12,015	—	12,015
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	31	31	—	31	△31	—
計	11,033	989	12,023	23	12,047	△31	12,015
セグメント利益又は損失(△)	1,280	△99	1,180	12	1,193	△72	1,121

(注)1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△72百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各セグメントに配賦していない全社費用△75百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社(OSJBホールディングス㈱)及び連結子会社(㈱白石ホームズ)における発生費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)3	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,841	1,105	11,947	24	11,972	—	11,972
セグメント間の内部売上高 又は振替高	46	94	140	—	140	△140	—
計	10,888	1,200	12,088	24	12,112	△140	11,972
セグメント利益	917	1	918	14	933	△95	838

(注)1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△95百万円には、セグメント間取引消去12百万円、各セグメントに配賦していない全社費用△107百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社(OSJBホールディングス㈱)における発生費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況

I 受注高

区 分	前第1四半期 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	12,832	10,006	△2,825	△22.0	55,271
鋼構造物事業	1,996	801	△1,194	△59.9	5,765
その他	23	24	0	2.1	76
合 計	14,852	10,832	△4,020	△27.1	61,112

II 売上高

区 分	前第1四半期 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	11,033	10,841	△192	△1.7	44,703
鋼構造物事業	957	1,105	148	15.5	5,572
その他	23	24	0	2.1	76
合 計	12,015	11,972	△43	△0.4	50,352

III 受注残高

区 分	前第1四半期 (2018年6月30日)	当第1四半期 (2019年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (2019年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	51,240	59,173	7,933	15.5	60,009
鋼構造物事業	6,748	5,598	△1,150	△17.0	5,902
その他	—	—	—	—	—
合 計	57,988	64,771	6,783	11.7	65,911